2022年度 日本工学院専門学校											
建築学科											
インターシップ2											
対象	3年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	150	単位	5
担当教員	瀧川 慧			実務経験	有	職種	建築設計／一級建築士				
担当教員紹介											
ゼネコンにて、医療施設・商業施設・集合住宅等の意匠設計業務に従事したのち、大学での助手を経て本校の教師になる。建築設計やBIMを担当し、VR・AR等様々な最新技術を取り入れた教育を実践する。											
授業概要											
キャリアデザイン系の科目で学んだ社会人・組織人としての行動やマナーの基礎をもとに、実践的に社会人としてのマナーや基礎知識、新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性について学ぶ。仕事そのものだけでなく、受け入れ先企業の組織風土や人間関係も含めて総合的に「仕事」について体感することを目的とする。											
到達目標											
キャリアデザイン系の科目で学んだ社会人・組織人としての行動やマナーの基礎をもとに、実践的に社会人としてのマナーや基礎知識、新しい技術の進展に対応できる柔軟な思考と創造性の習得を目指す。インターンシップで企業・社会の仕組みを実体験することで、職業選択の際に役立てることが出来るようになることを目標とする。 社会人としてのマナーや基礎知識、柔軟な思考と創造性を身に付け、職業選択に生かせるようになる。											
授業方法											
<ul style="list-style-type: none"> 基本操作を学ぶ回では、教員が解説を行い、学生は解説と同じように作業を行う 解説と作業を繰り返し行い、スキルを身に着ける 応用回では、今まで身に着けたスキルを用いて、各自モデリングを行う 動画等を用いて、最新技術の紹介を行う 											
成績評価方法											
試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する									
小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する									
成果発表（口頭・実技）	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
授業で使用使用するデータは各自USBメモリやクラウドなどによって適切に管理すること。説明中や授業と関係のない私語、受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。課題提出はデータにより行い、コピーなどによる不正な提出データはカンニング扱いとし採点されない。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位取得することができない。											
教科書教材											
教材はインターンシップ先による											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス ・ 企業選定 企業選定をし、事前課題に取り組む										
第2回	実習の注意点 インターンシップ契約書を企業と取り交わし注意点などをまとめる										
第3回	実習内容はインターンシップ先による 各回の到達目標はインターンシップ先による										
第4回	同上										
第5回	同上										

2022年度 日本工学院専門学校	
建築学科	
インターシップ2	
第6回	同上
第7回	同上
第8回	同上
第9回	同上
第10回	同上
第11回	同上
第12回	同上
第13回	同上
第14回	同上
第15回	中間報告会 グループごと中間報告会にて取組内容を確認しあう
第16回	同上
第17回	同上
第18回	同上
第19回	同上
第20回	同上
第21回	同上
第22回	同上
第23回	同上
第24回	同上
第25回	同上

2022年度 日本工学院専門学校	
建築学科	
インターシップ 2	
第26回	同上
第27回	同上
第28回	同上
第29回	同上
第30回	最終報告会 各自の取り組み成果について発表を行い達成度を確認する